

令和5年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(向島)学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> 登所時、帰所時の安全指導。 登所時や食事、おやつ時の手洗い及びハンカチ使用の励行。 <p>児童の見守り・会話を通して、健康状態の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> 登所、帰所時や食前後の挨拶の励行。 整理整頓、片づけの徹底。 <ul style="list-style-type: none"> 当番活動の定着及び自主活動の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭隘道路環境の中での安全の確認 登所時や食事、おやつ前の手洗いができるよう徹底した。同時に、ハンカチの使用についても徹底した。 <ul style="list-style-type: none"> 職員の役割分担の明確化。子どもたちの様子で気になることを職員間での話し合い。子どもの指導に関して共通理解する。子どもの家庭状況などについても情報交換。 <ul style="list-style-type: none"> 登所の挨拶で始まり、帰所の挨拶で終わるという一連の流れを子どもたちが身につけられるよう声かけをした。 整理整頓・片づけを通して、お互いに気持ちよく使うことや物を大切にすること伝えるべく繰り返し指導した。 <ul style="list-style-type: none"> 児童個々の発想を尊重して、自由な遊びをする中で、安全に相手の尊重を学ぶように取り組んだ。低学年中心の児童構成のためグループの形成やリーダーの形成が難しく、課題である。徐々に高学年児童が増加しているので、継続して続けてい
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会的マナーを習得する。 季節感を味わえるような行事。 昔遊びの実施 <ul style="list-style-type: none"> 1年生歓迎会や誕生日会の実施 行事活動としてカロム大会の実施 コマ技検定の検定員 <p>行事活動を通じ、自立性や自主性を身につける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 所外活動において、公共交通機関を利用することで、公共の場でのマナーやルールが子どもたちに身に付くようにした。 夏祭りや初詣など季節ごとの行事を行った。 けん玉やコマ技の検定を行なった。段位認定をすることで継続して練習をして、合格した時の達成感を持てるように取り組 <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの存在を認め、その成長を喜び合える場として設定し、取り組んだ。 個人戦やチーム戦の実施やその時のトラブル解決を通じ、仲間との協調や互いの尊重、自主性向上を目指した。 職員だけでなく段位認定者も検定員をできることにしたことで、子どもコマ指導員ができた。 <p>様々なグループ（友達・仲間との）活動の中で、他社の意見を聞き、考え、行動ができるように身に付けさせたい。</p>
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> お便り（あおぞらがくどう）を発行と交換 <p>保護者、保護者会との連携。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校行事を通じての参画 	<p>時期ごとの活動状況を写真を交えたお便りに記載し、学童活動の記録や今後の予定を保護者に伝達できるよう務めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各配布物により、行事等の情報、市関連の情報提供を家庭に発信した。 また、日々の迎え時や保護者会との意見交換を捉え、関連情報の収集や伝達に務めた。 <ul style="list-style-type: none"> 保護者と連携し、学校・地域での行事への学童児童参加に務めてきた。

